

平成30年度 百合丘高等学校 年間指導計画

教科・科目	地理歴史・日本史B	学年	第2・3学年	教科書	『詳説 日本史』(山川出版社)
		単位数	4単位	副教材	『最新日本史図表新版』(第一学習社)

学習目標
我が国の歴史の展開を諸資料に基づいて地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察させ、我が国の伝統や文化の特色についての認識を深めさせることにより、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

学習方法
○文字資料や写真、映像等の諸資料を活用することにより歴史的事項を把握し、理解を深める。
○我が国の諸課題について、地理的条件や世界の歴史と関連付けながら歴史的観点から考察する。
○学習した内容を生徒間の討議や発表を通して共有することにより、歴史的思考力を養う。

学習評価	評価の観点		科目の評価の観点の趣旨	
	a	b	c	d
	関心・意欲・態度	我が国の歴史の展開に対する関心と課題意識を深め、意欲的に追求し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。		
	思考・判断・表現	我が国の歴史の展開から課題を見出し、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し、我が国の伝統と文化に対する認識を深め、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。		
	資料活用技能	我が国の歴史の展開に対する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して読み取ったり、図表などにまとめたりしている。		
	知識・理解	我が国の歴史の展開についての基本的事項を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。		

学期	内容のまとめ	時数	単元(題材)	学習内容	評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
					a	b	c	d		
前期	原始・古代	25	日本文化のあけぼの	文化の始まり、農耕社会の成立、古墳とヤマト政権	○	○			a:原始社会の特色及び古代国家と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高めている。 b:東アジア世界との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:遺跡や遺物、文書などの歴史資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:古代国家の形成と展開、文化の成立背景とその特色についての基本的事項を、東アジア世界との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	・プリント学習 ・探究学習に対する取り組みと内容 ・課題提出 ・前期中間試験
			律令国家の形成	飛鳥の朝廷、律令国家への道、平城京の時代、天平文化、平安王				○		
			貴族文化と国風文化	撰閣政治、国風文化、地方政治の展開と武士	○			○		
前期	中世	19	中世社会の成立	院政と平氏の台頭、鎌倉幕府の成立、武士の社会、蒙古襲来と幕府の衰退、鎌倉文化				○		・プリント学習 ・課題提出 ・前期期末試験
			武家社会の成長	室町幕府の成立、幕府の衰退と庶民の台頭、室町文化、戦国大名の登場	○	○				
後期	近世	30	幕藩体制の成立	織豊政権、桃山文化、幕藩体制の成立、幕藩社会の構造			○	○	a:近世国家と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b:近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みから課題を見出し、ヨーロッパやアジア各地との関係と関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近世国家と社会や文化に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについての基本的事項を、ヨーロッパやアジア各地との関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	・プリント学習 ・課題提出 ・後期中間試験
			幕藩体制の展開	幕政の安定、経済の発展、元禄文化	○			○		
			幕藩体制の動揺	幕政の改革、宝暦・天明の文化、幕府の衰退と近代への道、化政文化	○			○		
後期	近代	29	近代国家の成立	海国と幕末の混乱、明治維新と富国強兵、立憲国家の成立と日清戦争、日露戦争と国際関係、近代産業の発展、近代文化の発達	○	○		○	a:近代国家の形成から展開と社会や文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b:近代国家の形成型展開に関する課題を見出し、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:近代国家の形成から展開と社会や文化の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:近代国家の形成から展開に関する基本的事項を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。	・プリント学習 ・探究学習に対する取り組みと内容 ・課題提出 ・学年末試験
			二つの世界大戦とアジア	第一次世界大戦と日本、ワシントン体制、市民生活の変容と大衆文化、恐慌の時代、軍部の台頭、第二次世界大戦	○	○		○		
後期	現代	25	占領下の日本	占領と改革、冷戦の開始と講和	○			○	a:現代の社会や国民生活の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追求している。 b:現代の社会や国民生活の特色から課題を見出し、国際環境と関連付けて多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえて公正に判断し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代の社会や国民生活の特色に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択し、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:現代の社会や国民生活の特色についての基本的事項を、国際環境と関連付けて総合的に理解し、その知識を身に付けている。	・プリント学習 ・探究学習に対する取り組みと内容 ・課題提出 ・学年末試験
			高度成長の時代	55年体制、経済復興から高度成長へ				○	○	
			激動する世界と日本	経済大国への道、冷戦の終結と日本社会の動揺	○			○		
合計時数(55分授業)		128								